



春風の花を散らすと見る夢はさめても胸のさわぐなりけり 西行法師

「県下に誇れる桶川西中」

校長 相澤 仁志

令和2年度が始まりました。始まりましたとは言っても、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言を受けて、桶川市内小・中学校は4月8日から5月6日まで再び臨時休校となっています。無事5月7日から学校が再開されたとしても、3月3日から2か月余りの臨時休校となります。こんなにも長い期間、子供たちの声が聞こえない学校は、私の長い教員人生の中でも初めての経験です。やはり子供たちあつての学校だということを改めて実感しています。子供たちの明るく元気な姿や笑い声が恋しいと思う今日この頃、早く感染症が収束し、社会全体が元の状態に戻ってくれることを願うばかりです。そのためにも、今は我慢の時です。感染症拡大防止のために最大限の注意を払いながら、学校、子供たち、保護者の皆様方、地域の皆様方と共にこの試練を乗り越えていきたいと思ひます。皆様方のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたひます。

今年度は、本校の校長として着任してから3年目となります。前任の小林達也校長の教えを知る子供たちが全て卒業した今年度は、色々な意味で、これまでの学校経営の是非が問われる1年であると思ひております。気持ちも新たに、西中の子供たちのためにより良い教育活動を推進して参りますのでどうぞよろしくお願いいたひます

今年度の学校教育目標等は下記のとおりです。学校経営の柱は、子供たちにとって、母校である桶川西中学校を、生涯にわたり誇りに思える学校にしていくことです。そのための手立ての一つとして、今年度からこれまでの「学校評議員会」から「学校運営協議会（コミュニティースクール）」へと形を変え、より一層地域の皆様方との結びつきを強くしながら、地域に根差した学校づくりを推進して参ります。どうぞよろしくお願いいたひます。

1 学校教育目標

「志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒」
生徒会スローガン
「愛と笑顔が輝く 県下に誇れる桶川西中」



2 目指す生徒像

「西中生としての誇りを持ち、大きな夢と希望に満ち溢れ、意欲を持って学校生活を送る生徒」
(1) 高い目標を持ち、自ら学習に取り組み、「確かな学力」を身に付けた生徒
(2) 友達を思いやり、優しい心、感動する心、感謝する心を持った心豊かな生徒
(3) 心身の健康に努め、健やかな身体、粘り強くたくましい心を持った生徒

3 目指す学校像

「きれいな環境の中で豊かな心と豊かな学びがある学校 ～県下に誇れる桶川西中～」
(1) 「きれいな環境」の中で、活気と笑顔・喜びがある学校
(2) 学ぶ楽しさが味わえる「わかる授業」が展開され、生徒が意欲的に学習する学校
(3) 笑顔と挨拶があふれ、生徒の活動が生き生きと豊かに展開される学校
(4) 一人一人が大切にされ、すべての生徒の人権が尊重される学校
(5) 家庭・地域から信頼される学校
(6) 高等学校等への進学を見据えた進路指導を充実させる学校

4 目指す教師像 「すべての教育活動は生徒のためにある」

(1) 積極的な生徒指導で、生徒のよさや可能性を伸ばす教師
(2) 生徒や保護者の信頼、地域の願いに応えた信頼される教師
(3) 意欲的に研修に努め、自らの専門職としての力量を向上させる教師
(4) 学校教育目標の実現に向け系統的、計画的に指導する教師

